(結果公表様式)

第5次東御市地域福祉計画・地域福祉活動計画（再犯防止推進計画）

（素案）に対するパブリックコメントの結果について

1 募集の概要

件名	第5次東御市地域福祉計画・地域福祉活動計画（再犯防止推進計画） （素案）
意見の募集期間	令和6年12月10日（火）～ 令和7年1月8日（水）
意見の受付方法	電子メール、ファックス、郵送、担当窓口へ直接、ながの電子申請サービス
意見の周知場所	市報とうみ、市ホームページ、市民ラウンジ、総合福祉センター、中央公民館、滋野コミュニティーセンター、祢津公民館、和コミュニティーセンター、北御牧公民館
結果の公表場所	市ホームページ
提出状況	(1) 提出者数 2人 (2) 提出意見数 36件
実施機関	東御市健康福祉部福祉課福祉推進係 電話：0268-64-8888 ファックス：0268-64-8884 電子メール：suishin@city.tomi.nagano.jp

2 ご意見の内容と市の考え方について

番号	意見の内容・要旨	市の考え方
1	パブリックコメントの実施を策定委員会審議後すぐに実施すること。	速やかに対応するよう努めます。
2	素案表紙の「東御市地域福祉活動計画」の前に「第5期」をつける。	追記します。
3	審議会等の審議経過を資料として添付する。	審議経過を添付します。
4	「本計画」を「地域福祉計画」へ訂正する。	訂正します。
5	上位計画以下の記載は「(2) 計画の性格」で記載する。	修正します。
6	「地域福祉活動計画」の法的位置づけを記載する。	修正します。
7	地域福祉の理念を定める『地域福祉計画』をより実効性のある計画とするため、社協が策定する本計画の理	現在の記載で意図するところは十分に伝わると考えております。

	念等を具現化する計画である『地域福祉活動計画』を一体的に策定します」との記載を変更する。	
8	「共生社会」の実現に向けた改革の骨格についての明記について。	計画書内に反映されていると考えており、改めて明記することは、冗長になる可能性があるため、現行の記載とさせていただきます。
9	「東御市の課題と対応」についての統計データに関する判読性について。	人口増減数等についての詳細は、資料編にて明記しています。
10	「東御市地域福祉懇談会」の結果「アンケート結果」についてを箇条書きにする。	検討のうえ、箇条書きで整理します。
11	地域生活課題を基本目標とグルーピングすること。	課題の整理については、基本目標との関連性を考慮し、現行の整理方法とさせていただきます。
12	基本目標3「支えあう地域福祉の仕組みづくり」の名称変更について。	計画の趣旨を適切に表していると考えております。変更は行わない予定です。
13	基本目標3へ、時代の新局面に対応するための行政や社協の運営の仕組みについて。	基本目標3の内容に含まれていると解釈できるため、改めて追記する必要はないと考えております。
14	「基本目標1」「施策1-1」の「現状と課題」「施策の方向性」が対応する記載の変更について。	修正の必要性を判断し、対応します。
15	「基本目標1」「施策1-2」の「現状と課題」「施策の方向性」が対応する記載の変更について。	修正の必要性を判断し、対応します。
16	「基本目標2」「施策2-1」の「現状と課題」「施策の方向性」が対応する記載の変更について。	修正の必要性を判断し、対応します。
17	「施策2-1」「暮らしを守る防災・防	計画の趣旨を適切に表していると考えております。変更は行わない予定です。

	犯」の記載変更について。	
18	地域防災計画の避難所、避難所運営、福祉避難所に関する記載について。	修正の必要性を判断し、対応します。
19	「基本目標 2」「施策 2-2」の「現状と課題」「施策の方向性」が対応する記載の変更について。	修正の必要性を判断し、対応します。
20	「現状と課題」「高齢者はやせ傾向にあります」の記載変更について。	修正の必要性を判断し、対応します。
21	健康づくり推進員の活動に対する記載について。	修正の必要性を判断し、対応します。
22	「基本目標 2」「施策 2-3」の「現状と課題」「施策の方向性」が対応する記載の変更について。	修正の必要性を判断し、対応します。
23	「基本目標 3」「施策 3-1」の「現状と課題」「施策の方向性」が対応する記載の変更について。	修正の必要性を判断し、対応します。
24	「基本目標 3」「施策 3-2」の「現状と課題」「施策の方向性」が対応する記載の変更について。	修正の必要性を判断し、対応します。
25	「基本目標 3」「施策 3-3」の「現状と課題」「施策の方向性」が対応する記載の変更について。	修正の必要性を判断し、対応します。

26	「第5章計画の推進体制」で基本理念「ともに支えあい、地域の絆を深めるまち」の記載を訂正すること。	計画の趣旨を適切に表していると考えております。変更は行わない予定です。
27	地域福祉計画策定委員と推進委員会の統合について。	要綱どおり修正します。
28	地域福祉計画策定委員会による計画の進捗状況を分析・評価し、必要な対策や施策を行政に提言すること、今後の地域福祉推進体制のあり方、地区を越えた対応が必要な課題の解決策の検討し提言すると記載する。	修正の必要性を判断し、対応します。
29	社会福祉協議会における計画の進捗管理・評価方法について記載する。	修正の必要性を判断し、対応します。
30	社会福祉協議会は計画の進捗状況を分析・評価し、必要な対策や施策を行政に提言すること、今後の地域福祉推進体制のあり方、地区を越えた対応が必要な課題の解決策を検討し、提言すること。	修正の必要性を判断し、対応します。
31	新たに盛り込まれた「自殺対策の推進」について記載すること。	第4次計画にも記載しています。
32	「成年後見制度の利用促進」と一体的な東御市社会福祉協議会の「日常生活自立支援事業」について記載すること。	修正の必要性を判断し、対応します。
33	関連個別計画である「東御市再犯防止推進計画」を「東御市地域福祉計画」の「第6章」として策定するのか記載すること、「東御市再犯防止推進計画の一体的提示について、記載漏れを修正」すること。	関連個別計画である「東御市再犯防止推進計画」を本計画に包含することとしています。
34	「1. 非行防止の取組推進(予防的視点に基づく取組)」についてあくまで犯罪や非行を犯した人が対象であるので予防は範疇外である。	ご意見としていただきます。
35	「施策の方向性」として「第二次再犯防止推進計画」の「今後取り組んでいく施策」の7項目について記載すること。	修正の必要性を判断し、対応します。

36	福祉への理解として、ソーシャルワーカーを身近にみえるように配置してください。	本計画より、5 地区にソーシャルワーカーを配置することを計画しています。
----	--	--------------------------------------